

自分の生活を見つめ、健康づくりに意欲的に取り組む子どもの育成 ～歯と口の健康づくりを通して～

石川県加賀市立山中小学校

12学級 237名

1. 研究目標

生涯にわたり健康に過ごすために、食育や体づくりと関連させた歯・口の保健指導を通して、生活習慣病予防などをめざした歯・口の健康づくりに関する指導のあり方と評価の進め方を探る。また、学校、家庭、地域社会の連携のあり方を探り、健康な生活を実践できる能力・態度・習慣を育成するための指導のあり方を明らかにしていく。以上を目標に上記の研究主題を設定した。

2. 実践内容

(1) 学校での実践内容

①児童の発達段階に応じた学級活動の授業実践

- 1年生の学級活動の授業実践例 ・「おやつから歯をまもろう」
- 2年生の学級活動の授業実践例 ・「歯の王さまをきれいにしよう」
- 3年の学級活動の授業実践例 ・「よくかんで食べよう」



②保健体育・家庭科・総合的な学習の時間・道徳・図工等における授業実践

- 家庭科（5年・6年）・元気な毎日と食べ物
- 総合的な学習の時間(5年)
 - ・自分の健康の課題に気づき、課題解決のために健康な生活を実践する探究学習



③児童の委員会活動の取り組み

- 保健委員会の活動
 - ・全校集会で、歯みがきをすすめる内容で、「ミガクンジャー」と題した劇を行った。

④日常指導

- 保健指導
 - ・「歯と口の健康づくり」に関する保健指導
 - ・給食後や家庭での歯みがき指導
- 食育指導
 - ・ランチルーム給食での食育指導



⑤学校保健委員会

「歯っぴい集会」と題して、児童の委員会とPTAの母親委員会によるワークショップ形式で行い、学校歯科医今村裕信先生からむし歯予防・治療についての話を聞いた。

(2) 家庭、地域との連携を密にすることに配慮した活動

- ①家庭との連携 ・基本的な生活習慣の育成 ・家庭学習の習慣 ・元気アップカード
 - ・ほのぼの食育プラン ・就学時健康診断での啓発
- ②PTAとの連携 ・学校保健委員会での母親委員会によるワークショップ ・給食試食会
- ③保護者・祖父母との連携
 - ・歯と口の健康についての教育講演会 演題「歯周病にならないために、親・家族ができること」
講師 鈴木 一先生（加賀市歯科医会会長 すずき歯科クリニック 院長）

④地域との連携

- 専門家との連携 学校歯科医 今村裕信先生による講話（職員対象）
- 中学校との連携
 - 歯みがき指導の実態、生活習慣、食習慣、運動習慣の形成を目指した指導について話し合った。

